

平成19年7月2日

=地域と保護者の皆様へ=

横浜市立富士見中学校
校長 下川 秀樹

平成19年度

7月号

富士見中 学校だより

梅雨というのに、全く季節を感じさせない今年の気象状況ですが皆様方には、お元気でお過ごしのことと思います。今、学校では校庭の片隅からプールで水泳の授業をしている子ども達の元気いっぱいの歓声が聞こえてきます。

さて、学校の様子ですが、つい先日、前期生徒総会が行われ活発な協議が行われました。その中で、本校の伝統である生徒会スローガン「小さな富士見に大きな誇り」の具現化について次のような提案がなされました。

生徒会スローガン「小さな富士見に大きな誇り」

【今年度の重点目標】

服装からきちんとし、雰囲気の良い学校にしよう

その提案理由として、次のように述べています。

「最近、服装の乱れについての問題が目立っています。ついこの間もこのことについて学年連絡会を開催し話し合いを持ちました。服装の乱れから学校の雰囲気も悪くなっていきます。それでは、自分たちの学校に誇りを持つことは出来ませんし、地域の方々からも富士見中学校を悪く思われる方が出てくるのではないのでしょうか。富士見中学校をそんな風にしていくわけにはいきません。この学校を良くしていくため、この学校に誇りを持てるように、この目標を考えました・・・」という生徒会本部からの提案でした。これは、審議した内容の一部ではありますが、今年度1年間、生徒一人ひとりが取り組んでいく心構え、方向性でもあります。この他にも各委員会からたくさんの具体的な取り組みが提案されました。

教育の大きなねらいの一つは、「人間の自立」にあります。人はさまざまなことから自立することにより、一人前の人間へと成長していきます。その中でも、特に中学生時代は、社会的自立と精神的自立とが課題となっています。

まず、学校という場で集団生活の意義や約束事、心得や行動のあり方等を学ばなくてはなりません。同時に、学校生活の主役は生徒達です。生徒一人ひとりが毎日楽しく生き生きと過ごす為には、自分たちのことは、自分たちで決めてそれを守っていくという姿勢、意識が大切です。こうした心構えを通して、よりよい社会を築いていく為の基本を身に付けていくことが出来るのだと考えています。

5月号でもお知らせしましたが、今年度は学校の教育目標に「健康」に関するものを追加しました。健康にも心の健康・体の健康とあるわけですが、心のあり方・持ち方の発展課題として集団生活における基本的な生活習慣の育成に力を入れるよう取り組みを始めたところです。

ご家庭でも、約束事や言葉遣い、時間を守る、相手への思いやりなど、お子さんの育ちについてご指導は勿論のこと、健やかな成長へと繋がるよう見守り下さい。

皆さん 気付いていますか？

玄関の前に道路沿いの花壇がありますが、ここにPTAの役員さんが花いっぱい運動の一環として、きれいな花をたくさん植えてくれました。これから秋にかけ可憐な花をたくさん咲かせてくれるものと期待しています。皆さんも是非一度足を止めて下さい。



お知らせ

7月2日(月) ……よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト
上記の中区審査会が、開校記念会館で開かれます。保護者の方には、富士見中学校の代表生徒のスピーチを応援してくれる生徒を募集するプリントが配られ、そこに詳しい話しが書かれています。是非もういちどお読みください。地域の方にも少し紹介させていただきます。

「よこはま子ども国際平和プログラム」の一環として毎年行われており、市で入賞すると「よこはまピースメッセンジャー」としてニューヨークの国連本部等へ派遣されます。本校ではここ数年上位に入る健闘を見せ、もう一步のところまで国連行きを逃した年もありました。

内容としては「国際平和についての考え」や「国際平和のためにできること」として自分の意見や考えを3分以内に発表するものです。本校では3年生全員がコンテストの参加を目指して作文を書き、その中から3年1組の女子が代表に選ばれ、毎日頑張って練習に励んでいます。発表の日の朝会で全校の生徒を前にスピーチする予定です。また、アトラクションとしてチャング演奏で本校の生徒も何人か参加します。

7月9日(月) ……人権映画会

人権教育推進委員会と学習指導部がタイアップし、

- ① 人権とは何かを考え、どのような人権問題があるのか知る。
 - ② 人権作文を読み、同じ中学生の人権に対する考えを知る。
 - ③ 自分の人権意識や身近な人権問題について考える。
 - ④ 人権作文を書くきっかけを作る。
- というねらいのもとにビデオを見て、人権(作文)について考えました。それを受けて今回の人権映画会を行います。蛍の墓やヘレンケラー、インサイドマン、人権啓発映画夢の箱、その他の中から学年に合ったものを選んで上映します。その後→→図書室に人権コーナーを設置し、朝の時間を使って人権作文を読む。さらには→7月19日(3校時)に人権作文を書く。最終的には、生徒が希望をして夏休みに人権作文を書き、提出することを目指している。

7月11日（水）……留学生のお話を聞く会

PSY推進委員会が企画した「留学生のお話を聞く会」は、多くの国の人々の話を聞くことで、世界の中の様々な国への理解を深め、本校の推進する多文化共生への導入、更なる深化となることをねらいとして行われます。横浜国立大学の全面的な協力により、7カ国（インドネシア、韓国、タイ、フィリピン、モンゴル、フィジー、メキシコ）8人の留学生がお見えになる予定です。ローテーションを組み1クラスにつき2人の先生からお話を伺います。

お話の内容は、①出身国の場所や情報（食べ物や学校生活など）②あいさつ（発音だけでなく、文字の指導なども）などを予定しています。

7月18日（水）……交通安全教室

体験を通して交通マナーや交通安全について学び、交通安全の意識の向上を図る。というもので、内容は、

- ①自転車の安全な乗り方（スラローム、ブレーキ、死角の各体験）→校庭
- ②くらし安全指導員による交通安全講演
- ③暴走族相談員による講話の予定です。

7月9（月）・10（火）・11日（水）・・・地区懇談会

今年も各地区ごとの地区懇談会を予定しています。保護者、地域の方々、お忙しいとは存じますが、多数のご参加をお願い致します。